

和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2009年第5号(週報)

2009年第5週(1月26日~2月1日)

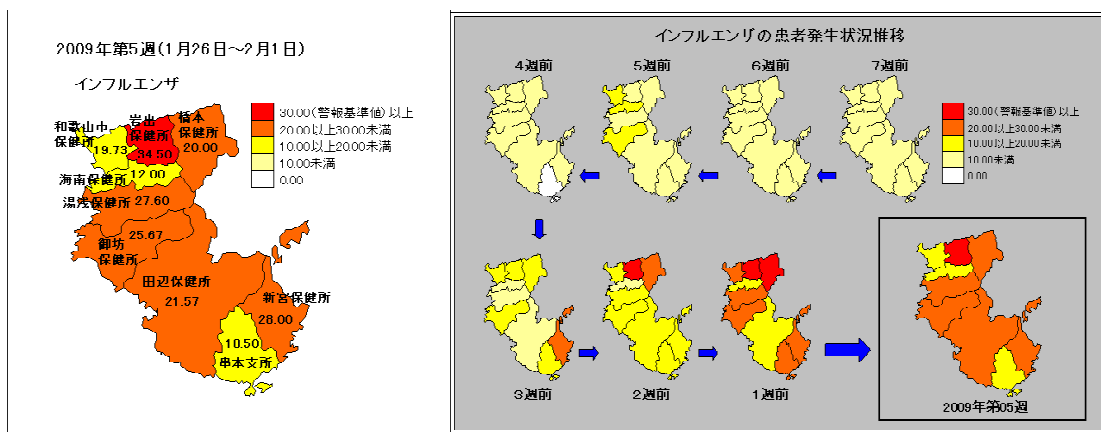
◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

— インフルエンザ : 流行中! 県内2地域に警報、7地域に注意報発令中! —

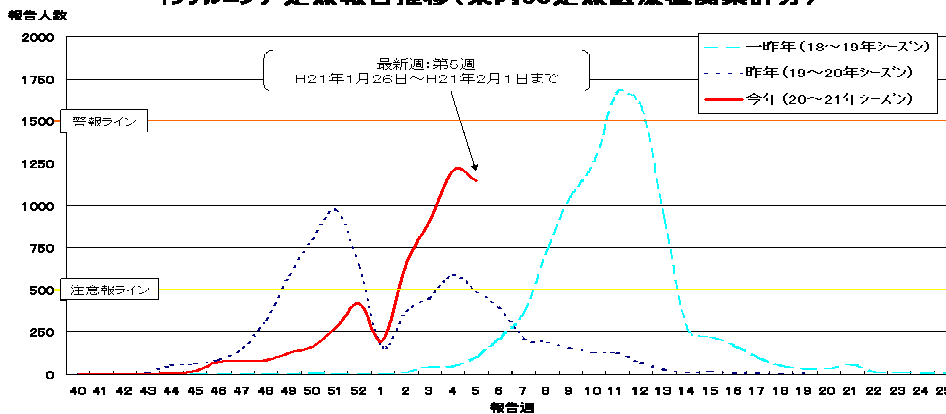
現在、全国で大きな流行を見せている。和歌山県においても同様であり、前週(第4週:1/19~1/25)は定点医療機関当たりの報告数が24.16人に達した。第5週は22.92人とやや減少したが、地域別で見るとさらに大きく増加している地域もあり、依然として猛威を振るっている状況である。流行はピークの時期を迎えている。

地域別の定点医療機関当たり報告数は、岩出保健所管内(34.50人)に最も多いが、他の地域も非常に多く、海南保健所管内(12.00人)以外の地域では20.00人を上回っている。本報告までに岩出及び橋本保健所管内には警報、その他の地域には注意報が発令されていたが、これらの発令については今週も継続された。なお、インフルエンザの警報については定点医療機関当たりの報告数が30.0人(解除は10.0人未満)、注意報については10.0人に達した時に発令される。

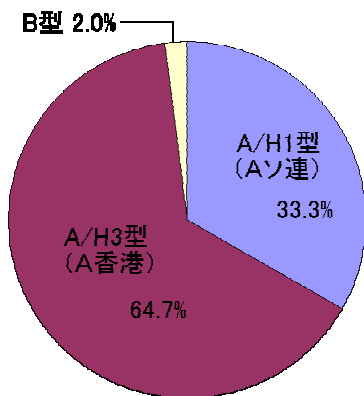
国立感染症研究所が発行するIDWR(2009年第3週)によると、前年第36週(9/1~9/7)から今年第3週(1/12~1/18)にかけて国内で分離されたインフルエンザウイルス(43都道府県、1,031件)の内訳は、AH1亜型[Aソ連](44.5%)、AH3亜型[A香港](40.8%)、B型(14.6%)となっており、AH1亜型[Aソ連]の割合が最も多い。第2週までの累計ではAH3亜型[A香港]が多かったが、前年49週(12/1~12/7)以降からAH1亜型[Aソ連]の方が多く報告されるようになり、第3週までの累計でAH1亜型[Aソ連]が最も多くなった。なお、県環境衛生研究センターで分離した和歌山県内(ただし、和歌山市は除く)におけるインフルエンザウイルス(51件)の内訳については、AH1亜型[Aソ連](17件、33.3%)、AH3亜型[A香港](33件、64.7%)、B型(1件、2.0%)と、AH3亜型[A香港]が最も多いが、1月以降はやはりAH1亜型[Aソ連]が増加してきている。



インフルエンザ定点報告推移(県内50定点医療機関集計分)



県内におけるインフルエンザウイルス型別割合

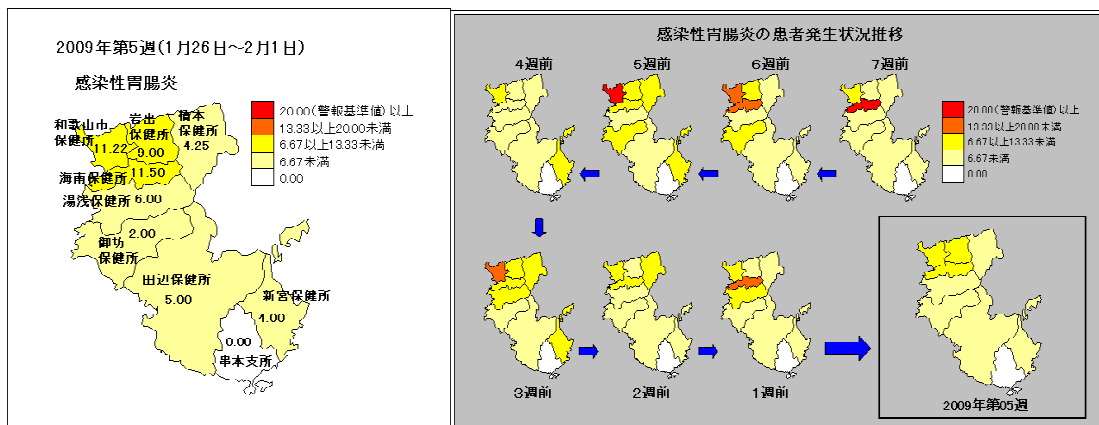


— 感染性胃腸炎 : 多い状況は続いている —

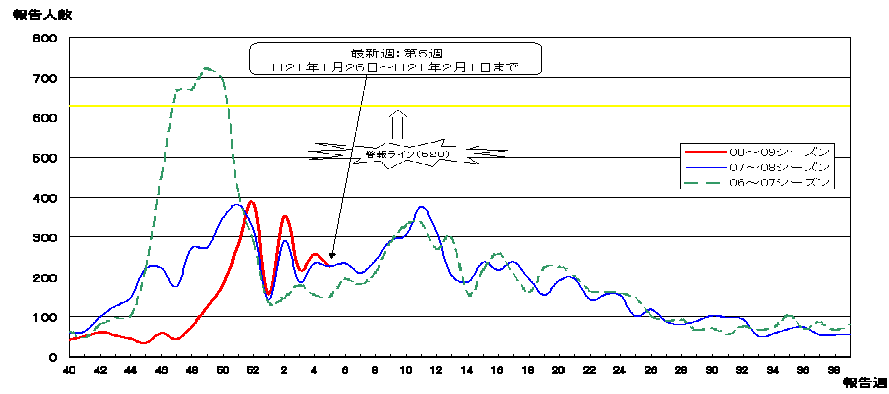
感染性胃腸炎の患者報告は例年12月後半にピークがある。その後、やや多い状態が夏に入るまでだらだらと続くが、3月頃に少し増加する傾向がある。今シーズンの患者報告のピークはやや遅かったが、この先については例年と同様の推移を示すことが予想され、注意はしばらく必要である。なお、感染性胃腸炎の原因としては、冬はノロウイルス等の小型球形ウイルス、春になるとロタウイルスが中心になると考えられる。

地域別の定点医療機関当たり報告数については、海南保健所管内(11.50人)、和歌山市保健所管内(11.22人)、岩出保健所管内(9.00人)の順で多い。なお、他の地域については0人~6.00人であった。感染性胃腸炎の警報については定点医療機関当たりの患者報告数が20人に達した場合に発令されるが、現在県内で警報発令されている地域はない。

前週(第4週:1/19~1/25)号で、海南保健所管内の患者報告が大きく増加したことを報告したが、第5週については減少した。



感染性胃腸炎推移(県内31定点医療機関集計分)



◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

<届出状況> ※当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核 1名
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症：報告はありませんでした。

◆◆ 5類定点把握感染症(週報)について ◆◆

<警報注意報発令状況>

警報発令

インフルエンザ(岩出保健所管内、橋本保健所管内)

注意報発令

インフルエンザ(和歌山市保健所管内、海南保健所管内、湯浅保健所管内、御坊保健所管内、田辺保健所管内、新宮保健所管内、串本支所管内)

<患者数上位5位>

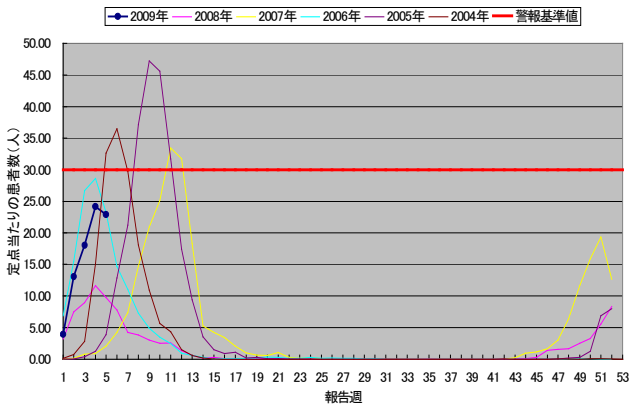
※ () 内の数値は定点医療機関当たりの患者数

- 1位 インフルエンザ(22.92)
- 2位 感染性胃腸炎(7.32)
- 3位 水痘(2.00)
- 4位 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(1.55)
- 5位 流行性角結膜炎(0.50)

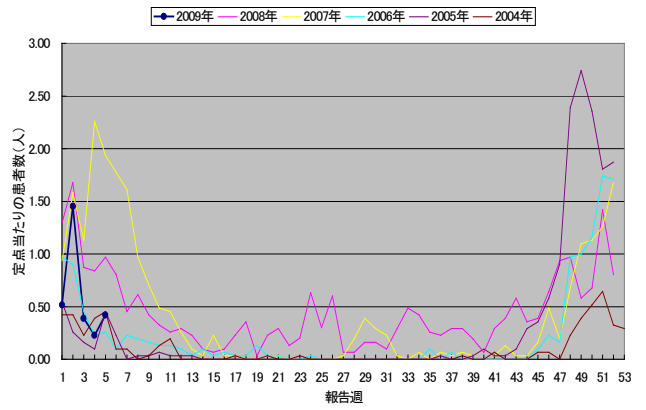
<週報定点グラフ総覧>

1. 患者数の推移（過去5年の推移と比較）

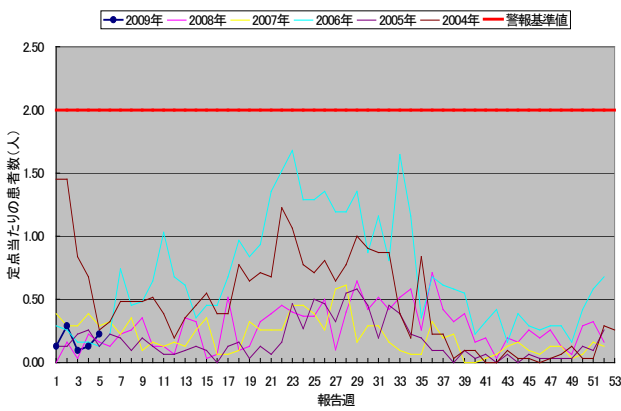
インフルエンザ(和歌山県)



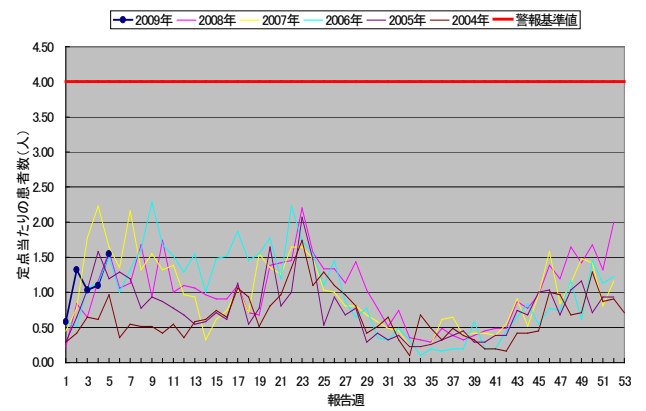
RSウイルス感染症(和歌山県)



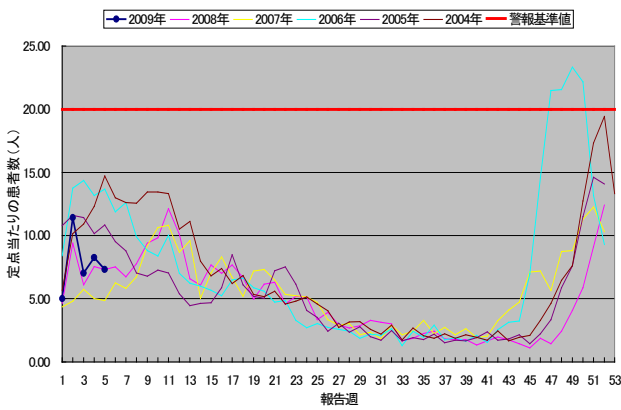
咽頭結核菌感染(和歌山県)



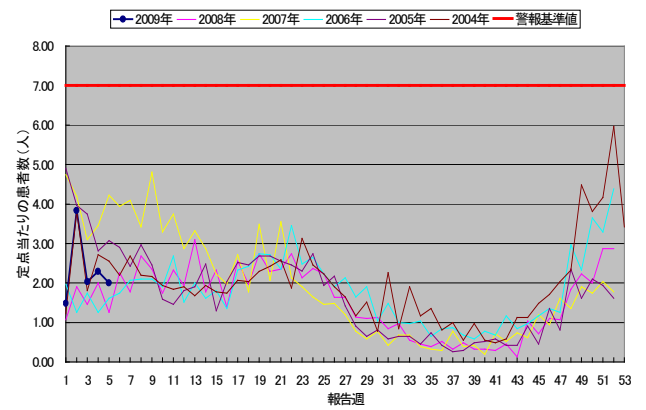
A群溶血性レンガ球菌咽頭炎(和歌山県)



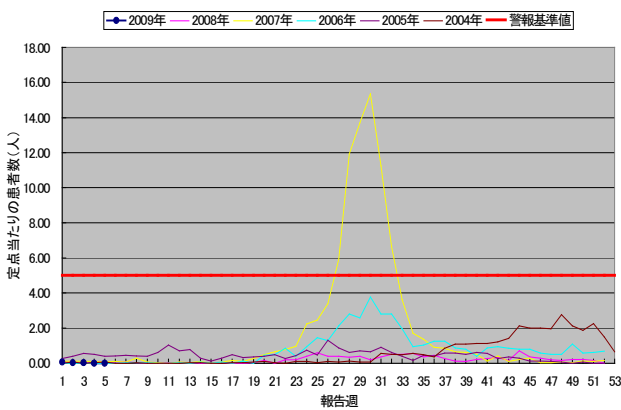
感染性胃腸炎(和歌山県)



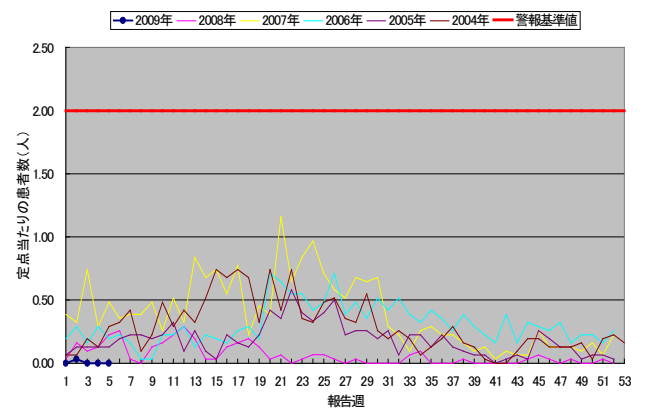
水痘(和歌山県)



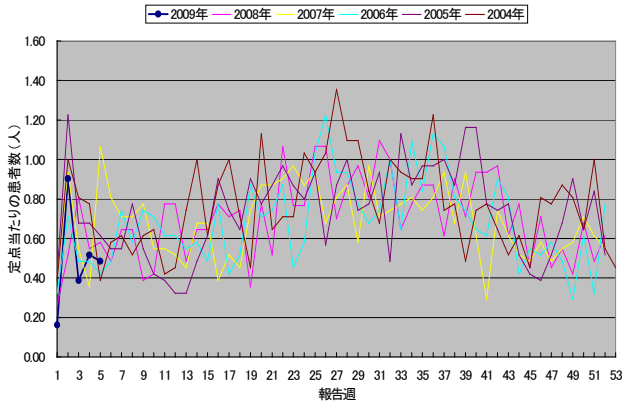
手足口病(和歌山県)



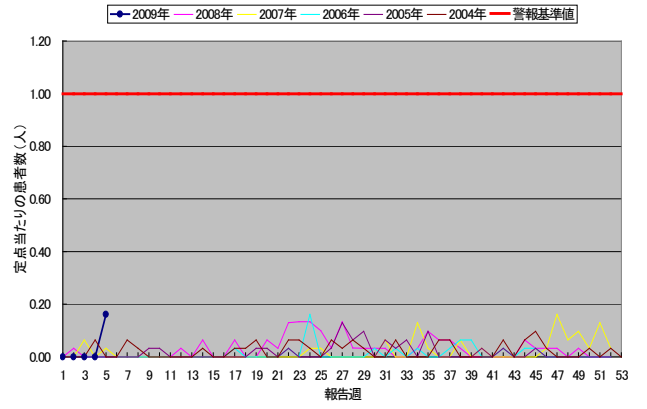
伝染性紅斑(和歌山県)



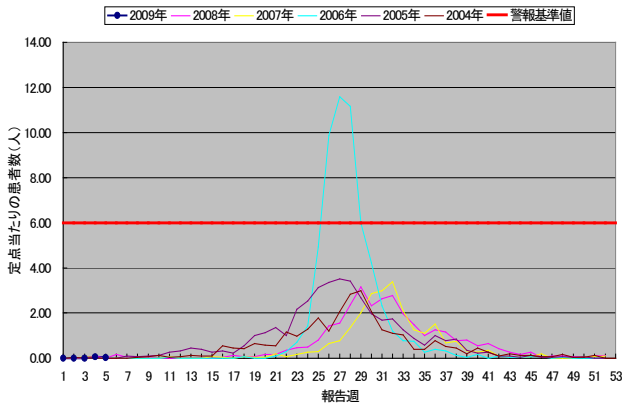
突発性発疹(和歌山県)



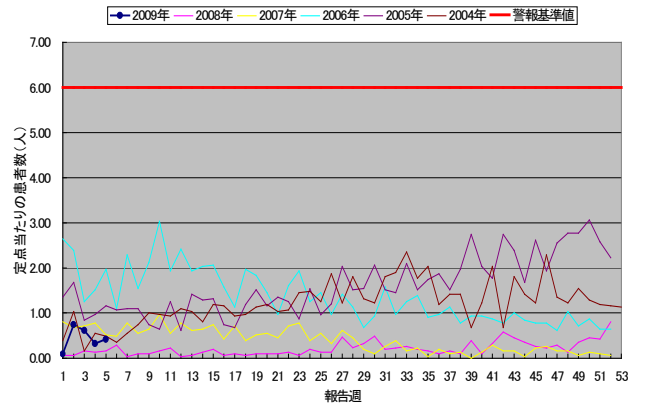
百日咳(和歌山県)



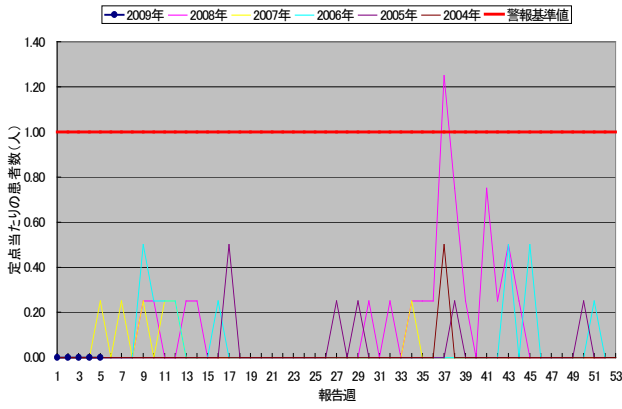
ヘルシギーナ(和歌山県)



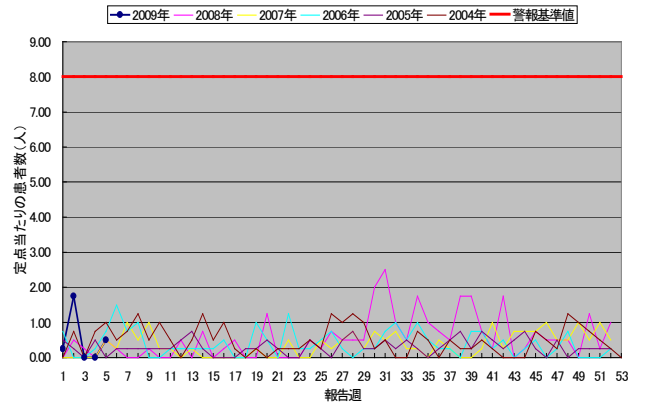
流行性耳下腺炎(和歌山県)



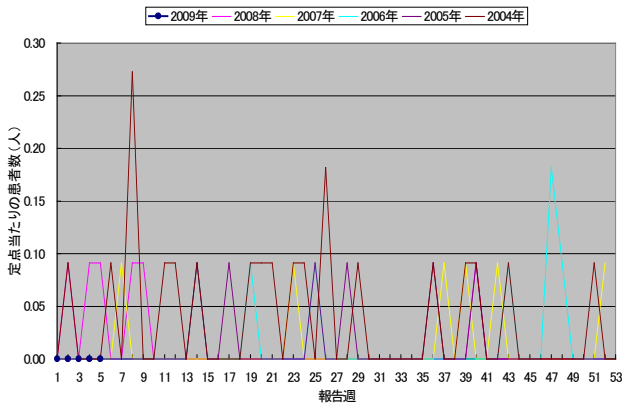
急性出血性結膜炎(和歌山県)



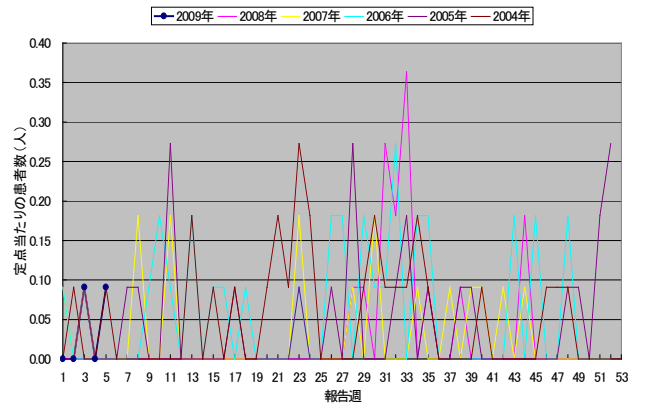
流行性角結膜炎(和歌山県)

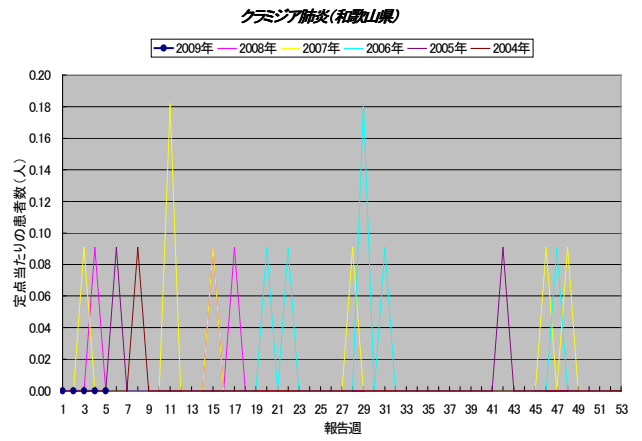
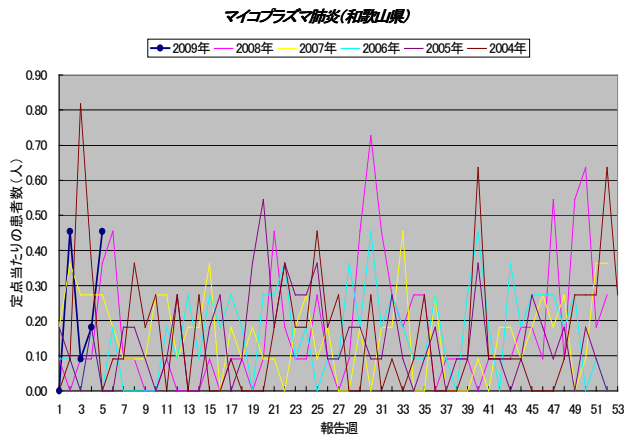


細菌性髄膜炎(和歌山県)

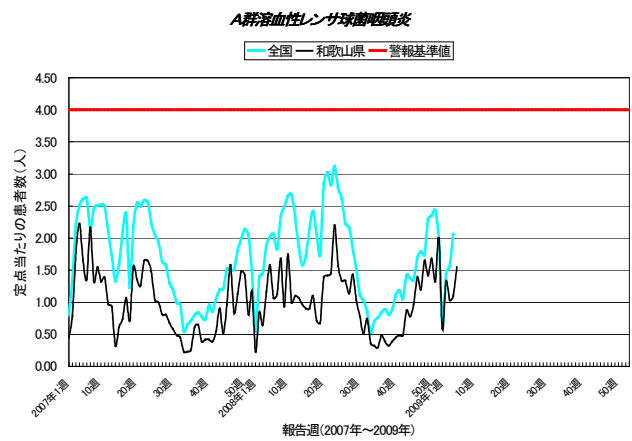
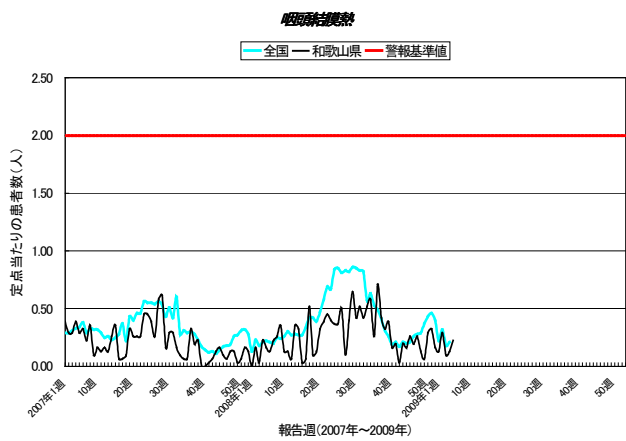
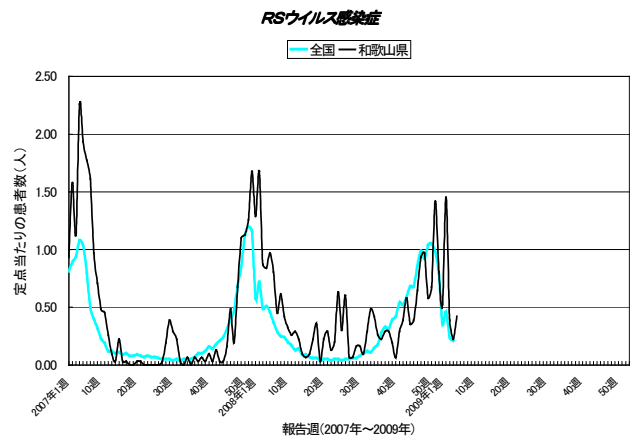
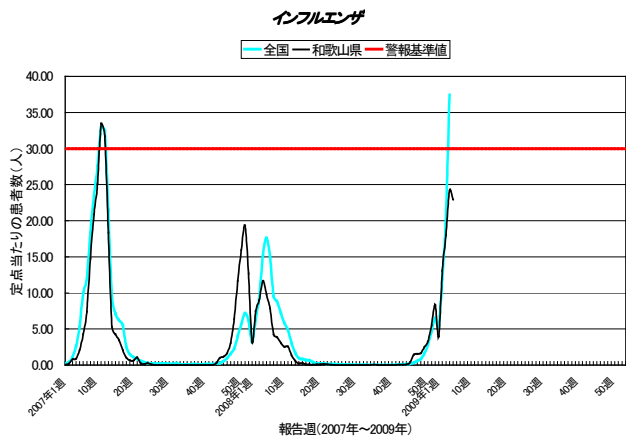


無菌性髄膜炎(和歌山県)

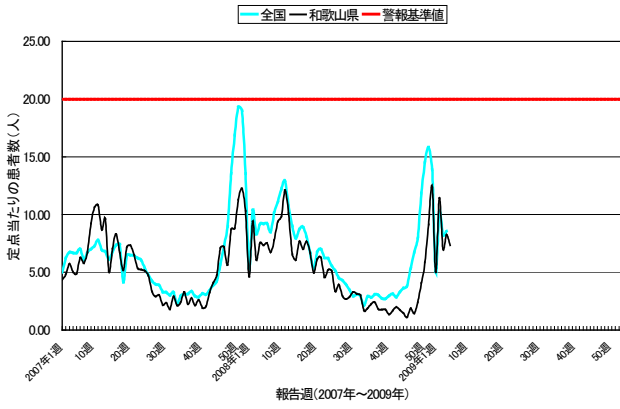




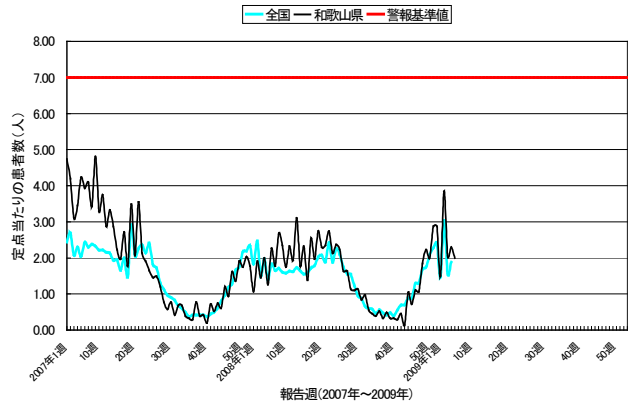
2. 患者数の推移 (全国と比較)



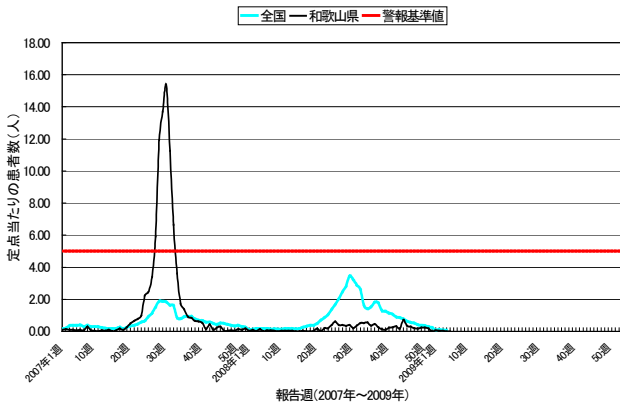
感染性胃腸炎



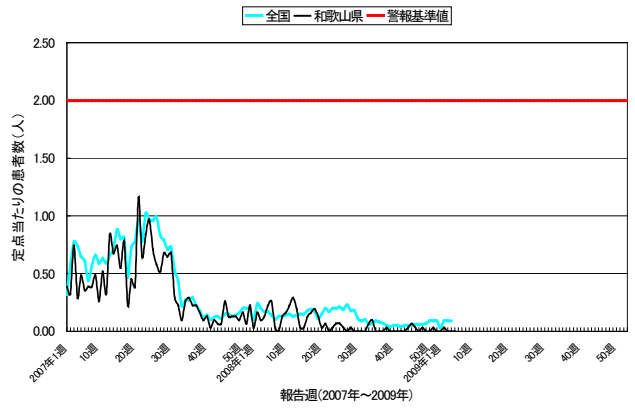
水痘



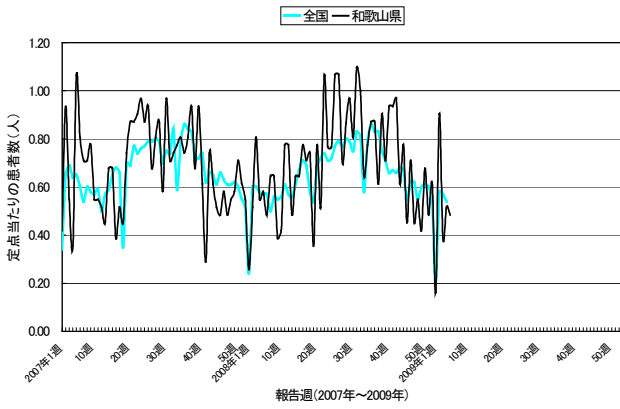
手足口病



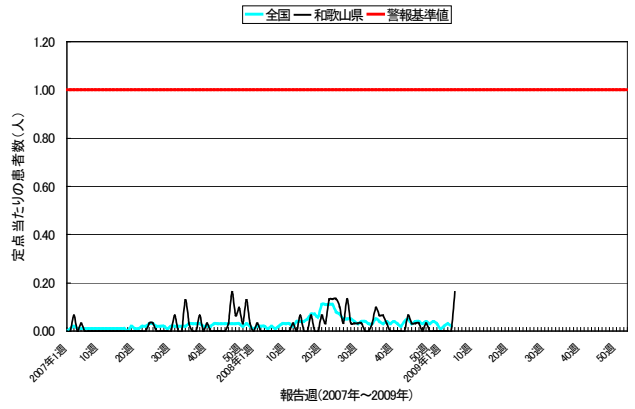
伝染性紅斑



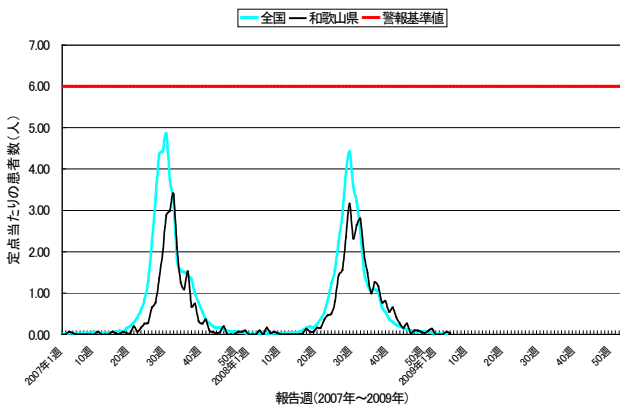
突発性発疹



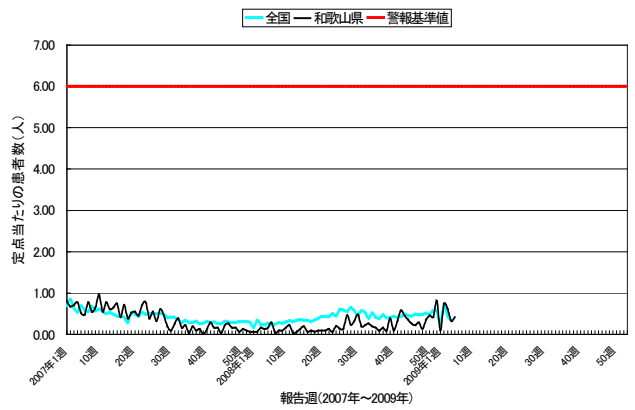
百日咳



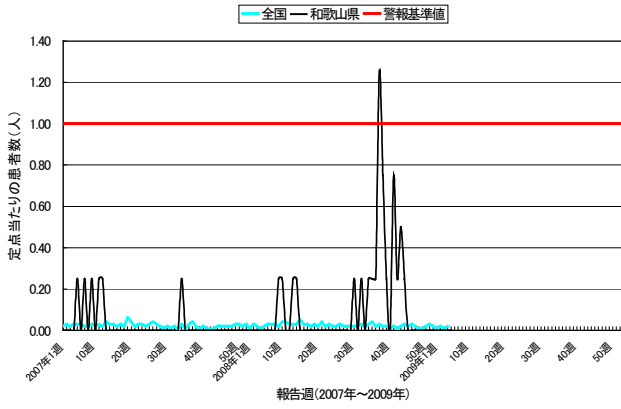
ヘルペギナ



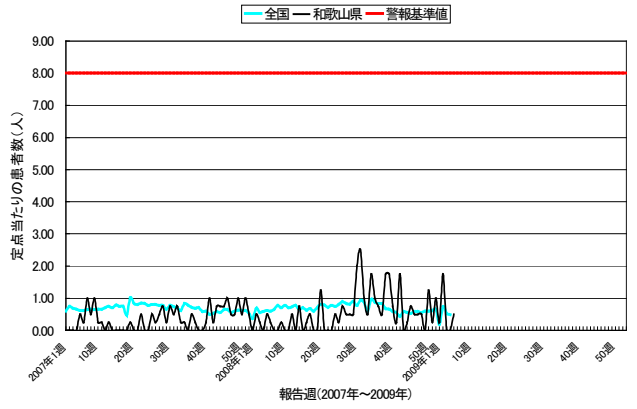
流行性耳下腺炎



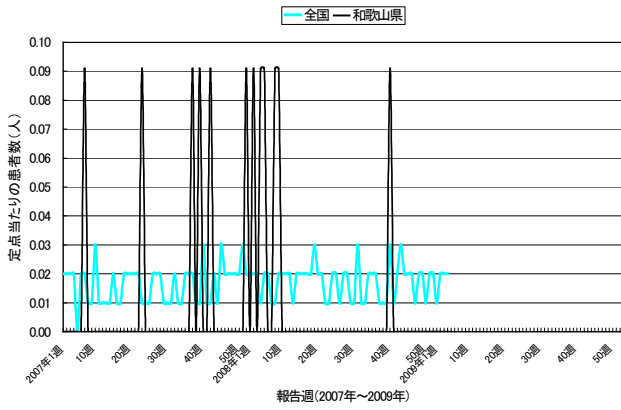
急性出血性結膜炎



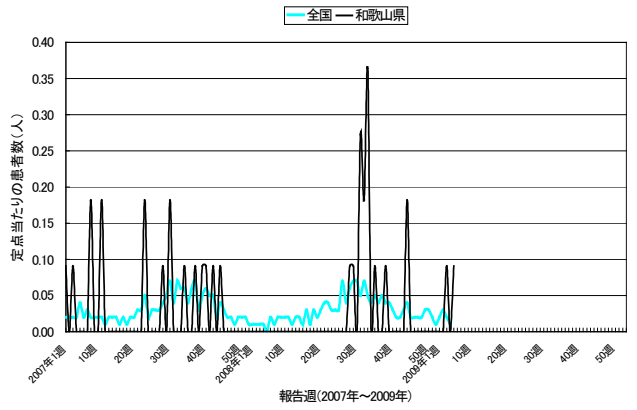
流行性角結膜炎



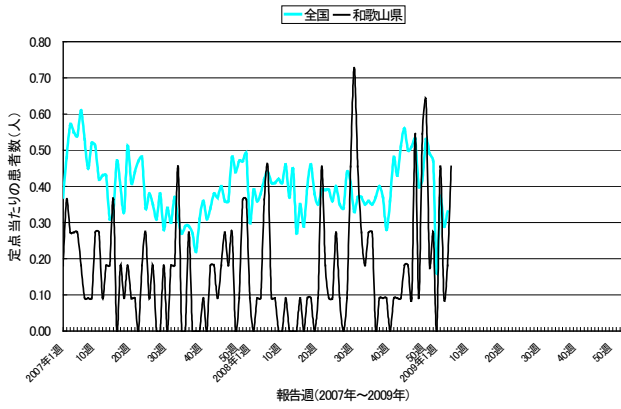
細菌性結膜炎



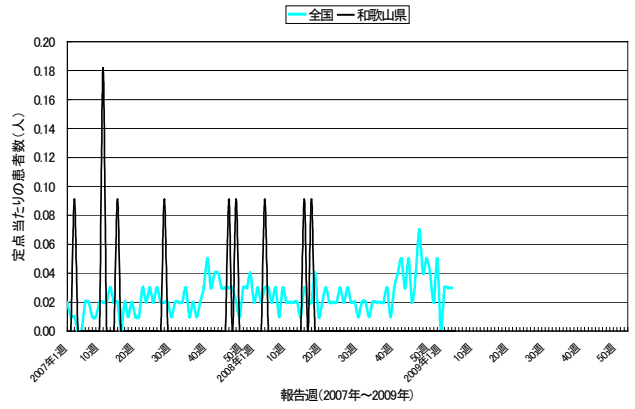
無菌性結膜炎



マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎



< 定点把握感染症（週報） >

10週分（2008年48週～2009年05週）の患者報告数（和歌山県） ※○印は警報、△印は注意報

疾病名	2008年48週	2008年49週	2008年50週	2008年51週	2008年52週	2009年01週	2009年02週	2009年03週	2009年04週	2009年05週
インフルエンザ	83	125	163	278	417	196	△654	△903	△1208	△1146
RSウイルス感染症	30	18	21	44	25	16	45	12	7	13
咽頭結膜熱	4	2	9	10	5	4	9	3	4	7
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	51	44	52	41	62	18	41	32	34	48
感染性胃腸炎	75	126	182	283	385	155	354	218	256	227
水痘	57	69	62	89	89	46	119	63	71	62
手足口病	5	7	7	5	0	2	1	1	0	0
伝染性紅斑	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0
突発性発疹	17	13	21	15	19	5	28	12	16	15
百日咳	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5
ヘルパンギーナ	3	2	1	3	4	0	0	0	2	1
流行性耳下腺炎	4	11	14	13	25	3	23	19	10	13
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	2	0	5	1	4	1	7	0	0	2
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
マイコプラズマ肺炎	1	6	7	2	3	0	5	1	2	5
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10週分（2008年48週～2009年05週）の定点当たり患者報告数（和歌山県） ※○印は警報△印は注意報

疾病名	2008年48週	2008年49週	2008年50週	2008年51週	2008年52週	2009年01週	2009年02週	2009年03週	2009年04週	2009年05週
インフルエンザ	1.66	2.50	3.26	5.56	8.34	3.92	△13.08	△18.06	△24.16	△22.92
RSウイルス感染症	0.97	0.58	0.68	1.42	0.81	0.52	1.45	0.39	0.23	0.42
咽頭結膜熱	0.13	0.06	0.29	0.32	0.16	0.13	0.29	0.10	0.13	0.23
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.65	1.42	1.68	1.32	2.00	0.58	1.32	1.03	1.10	1.55
感染性胃腸炎	2.42	4.06	5.87	9.13	12.42	5.00	11.42	7.03	8.26	7.32
水痘	1.84	2.23	2.00	2.87	2.87	1.48	3.84	2.03	2.29	2.00
手足口病	0.16	0.23	0.23	0.16	0.00	0.06	0.03	0.03	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.03	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00
突発性発疹	0.55	0.42	0.68	0.48	0.61	0.16	0.90	0.39	0.52	0.48
百日咳	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.16
ヘルパンギーナ	0.10	0.06	0.03	0.10	0.13	0.00	0.00	0.00	0.06	0.03
流行性耳下腺炎	0.13	0.35	0.45	0.42	0.81	0.10	0.74	0.61	0.32	0.42
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.50	0.00	1.25	0.25	1.00	0.25	1.75	0.00	0.00	0.50
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.09
マイコプラズマ肺炎	0.09	0.55	0.64	0.18	0.27	0.00	0.45	0.09	0.18	0.45
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2009年第5週 保健所別の患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、－は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	△1146	△296	○207	○120	△36	△138	△77	△151	△84	△37
RSウイルス感染症	13	7	2	0	0	2	1	0	1	0
咽頭結膜熱	7	2	5	0	0	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	48	12	10	4	1	3	4	10	4	0
感染性胃腸炎	227	101	36	17	23	18	4	20	8	0
水痘	62	31	3	0	6	3	0	14	5	0
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発疹	15	6	2	2	0	2	0	1	2	0
百日咳	5	4	0	0	0	0	1	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
流行性耳下腺炎	13	4	1	2	0	2	0	2	2	0
急性出血性結膜炎	0	0	－	－	－	－	－	0	－	－
流行性角結膜炎	2	2	－	－	－	－	－	0	－	－
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	－	0	0	0	0	－
無菌性髄膜炎	1	0	1	0	－	0	0	0	0	－
マイコプラズマ肺炎	5	0	2	2	－	0	1	0	0	－
クラミジア肺炎	0	0	0	0	－	0	0	0	0	－

2009年第5週 保健所別の定点当たり患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、－は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	△22.92	△19.73	○34.50	○20.00	△12.00	△27.60	△25.67	△21.57	△28.00	△18.50
RSウイルス感染症	0.42	0.78	0.50	0.00	0.00	0.67	0.50	0.00	0.50	0.00
咽頭結膜熱	0.23	0.22	1.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.55	1.33	2.50	1.00	0.50	1.00	2.00	2.50	2.00	0.00
感染性胃腸炎	7.32	11.22	9.00	4.25	11.50	6.00	2.00	5.00	4.00	0.00
水痘	2.00	3.44	0.75	0.00	3.00	1.00	0.00	3.50	2.50	0.00
手足口病	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発疹	0.48	0.67	0.50	0.50	0.00	0.67	0.00	0.25	1.00	0.00
百日咳	0.16	0.44	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.42	0.44	0.25	0.50	0.00	0.67	0.00	0.50	1.00	0.00
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	－	－	－	－	－	0.00	－	－
流行性角結膜炎	0.50	0.67	－	－	－	－	－	0.00	－	－
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	－	0.00	0.00	0.00	0.00	－
無菌性髄膜炎	0.09	0.00	1.00	0.00	－	0.00	0.00	0.00	0.00	－
マイコプラズマ肺炎	0.45	0.00	2.00	1.00	－	0.00	1.00	0.00	0.00	－
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	－	0.00	0.00	0.00	0.00	－

2009年第5週 年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)

疾病名	性別	年齢		年齢階級																	合計	
		～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79		80歳～
インフルエンザ	男	2	11	17	30	28	46	58	65	43	29	41	134	21	17	16	22	9	3	1	5	598
	女	4	3	20	24	36	38	49	49	45	33	36	116	10	23	27	18	10	5	1	1	548
	計	6	14	37	54	64	84	107	114	88	62	77	250	31	40	43	40	19	8	2	6	1146

2009年第5週 年齢階級層別の定点当たり患者報告数(和歌山県)

疾病名	性別	年齢		年齢階級																	合計	
		～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79		80歳～
インフルエンザ	男	0.04	0.22	0.34	0.60	0.56	0.92	1.16	1.30	0.86	0.58	0.82	2.68	0.42	0.34	0.32	0.44	0.18	0.06	0.02	0.10	11.96
	女	0.08	0.06	0.40	0.48	0.72	0.76	0.98	0.98	0.90	0.66	0.72	2.32	0.20	0.46	0.54	0.36	0.20	0.10	0.02	0.02	10.96
	計	0.12	0.28	0.74	1.08	1.28	1.68	2.14	2.28	1.76	1.24	1.54	5.00	0.62	0.80	0.86	0.80	0.38	0.16	0.04	0.12	22.92

和歌山県感染症情報（WIDR）2009年第5号

発行日：平成21年2月4日

発行元：和歌山県感染症情報センター

（和歌山県環境衛生研究センター内）

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail e0318011@pref.wakayama.lg.jp

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

（お問い合わせ先）

和歌山県福祉保健部健康局難病・感染症対策課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2643

E-mail e0503001@pref.wakayama.lg.jp

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生动向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意下さい。